

公的補助金＋
仙台市地域産業応援金

活用
事例集 **30**

事業に役立つ!!

補助金 活用術

活用した補助金

ものづくり補助金

補助額：最大1,250万円

中小企業等の生産性向上を実現するための新たなサービス・試作品の開発、生産プロセス改善のための設備投資等を支援する補助金です。申請窓口はものづくり補助金宮城県地域事務局です。ものづくり補助金の交付決定を受けた場合、仙台市から地域産業応援金が支給されます(10～150万円)。



今回の
取材先

イワカキ商店
岩佐亘さん 玲子さん



ものづくり補助金で
梱包資材の金型を
つくりました。

ECモールで殻付きの生カキを中心とした商品を販売するイワカキ商店。ランキング1位の実績を有する盛況ぶりです。運営する岩佐亘さん・玲子さん夫妻は、無駄なコストを抑えることでさらなる品質向上を目指し、オリジナルの梱包用発泡スチロール製造に取り組みました。

岩佐さんの
より詳しい
インタビューは
こちらから!



事業者情報
イワカキ商店

仙台市太白区土手内1-25-25
TEL: 090-6220-6540



事業者HP



左: 岩佐玲子さん 中央: 亘さん 右: 協力者・阿部歩さん

独自の発泡スチロールを

オーダーメイドで製造!

無駄なコストを見直し

海の幸を効率よく全国へ

課題

わずか数cm差で数十万円の発送コスト増に

主力商品の殻付き生カキをECモールで販売しており、発送には既製品の発泡スチロール容器を利用していました。宅配便料金規定で梱包資材があと7cm小さくなれば、一段階安い料金単価が適用され、年間で数十万円のコスト削減になるため、適切なサイズの資材を探していました。

ポイント

オリジナルサイズの梱包資材を自ら開発

既製品が見つからなかったため、ならば自分でつくろうと思立ち、発送元の水産加工会社の協力も得て試作品を自作。その後、サンプル作成に協力してくれる資材製造会社と出会い、オリジナルサイズの発泡スチロール容器の量産化の検討を始めました。

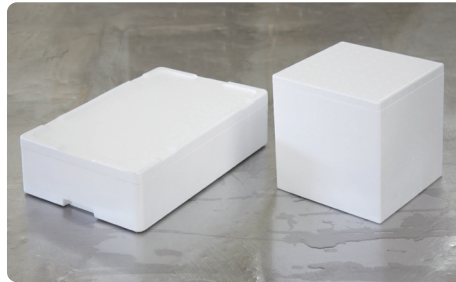


効果

運送費削減と梱包資材としての販売も

1 わずかの差で年間コスト数十万円削減

既存の容器は長方体でサイズは外寸87cm。これを外寸80cmの正立方体としたことで、容量の効率アップと運送費削減が実現。まだ使い始めたばかりですが、過去の実績から年間数十万円のコスト削減効果があると見込んでいます。



左側が既製品。右側がオーダーメイドで製造した発泡スチロール

2 発泡スチロール自体の販売も

今回のオリジナルサイズの容器は新たに金型を製造したことで、既製品と同等の金額で調達できます。これを自社だけで使用するのではなく、既製品を使用している同業他社に対して梱包資材として販売し、使用してもらうことで地域全体での効率性向上に役立てたいです。



県内の同業他社からの受注を見込む

3 自慢の食材を効率よくお届け

原材料費が高騰する中で品質を維持しつつ、お客様に美味しい食材をお届けするためには、今回のような無駄なコストの削減が必要です。震災で被害を受けた石巻は地縁もあり、そこを元気づけられるよう、全国からたくさんの注文を獲得し、美味しい食材を提供していきたいです。



「元気な東北をアピールしたい」と話す岩佐さん夫妻

協力事業者情報

株式会社Collection



当社は、女川や石巻の近海で水揚げされた魚介類を扱う水産加工会社です。大ぶりな身で身の締まった濃厚なカキをはじめ、ホタテやホヤなど、朝採れの新鮮な魚介類を産地直送で全国にお届けいたします。

自慢の海の幸の魅力を
多くの方々に
知っていただきたいです。

仙台市
地域産業
応援金

応援!!



仙台市ではものづくり補助金などの交付決定を受けた方に、別途、交付決定額に応じた金額を支給します。

資材の金型製造代	約1,700,000円
事業費合計	約1,700,000円
[内訳] 国補助金	約1,100,000円
自己負担分	約600,000円

今回の場合、さらに仙台市より
地域産業応援金300,000円が
別途支給されます!

仙台市中小企業応援窓口
にご相談ください

オーエス



仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

仙台市中小企業応援窓口

[運営](公財)仙台市産業振興事業団

Tel: 022-724-1122(平日9-17時)